

コンサルティングNOW

【89】

物流サービスには適正な対価を求めよう

国際物流総合研究所 小野寺 勝久

1 物流企業の生き残り策は物流補完機能の追求

物流業界に飛び込んだのは1975年だった。当時、第一次オイルショック不況の余波があり、「大学を出たものの」という就職難の時代であり、三流大学の私は大手企業に入社を断られた。何とかもつて、横濱の港湾倉庫、輸出入貨物の取り扱いがメインであった。取扱商品は輸入薬品、缶詰、化学薬品、砂糖、ウイスキーなど多岐にわたる。仕事は鉄道貨物(側線)、輸出入貨物のデッパリが中心で、当時、現場で語られる全ての用語がチンプンカンプン。特に通関や船関係の特殊用語は、辞書を片手に(goo、Google)調べまくった。それがおもしろく、自分局

3 規制緩和と物流サービスの品質の劣化

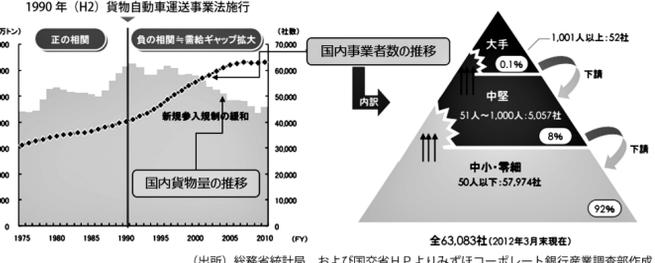
1990年の物流2法の施行にわたる規制緩和は、一般貨物自動車運送事業と特別積込み貨物運送事業となった。前者には新規参入の増大、後者には市場幅の低くなった。事業者最下位の撤退という大きな影響を受けた。この規制緩和により、一般貨物自動車運送事業は、免許制から許可制に変更され、規制による参入障壁が従来に比べて大幅に低くなった。事業者最下位の撤退は全国一律5台となった。これによって、一般貨物自動車運送業者の数が激減した。結果的に、運賃競争が激化し、トラック運送業者の経営は悪化し、倒産する事業者も増えた。そんな中、各社とも過当競争の中で、生み出した新たな物流サービスを模索し、サービス競争の中で最終的には本来求めたい対価の抑制につながり、経営を圧迫するまでに至る会社も増加している。

2 物流企業の役割とプライド

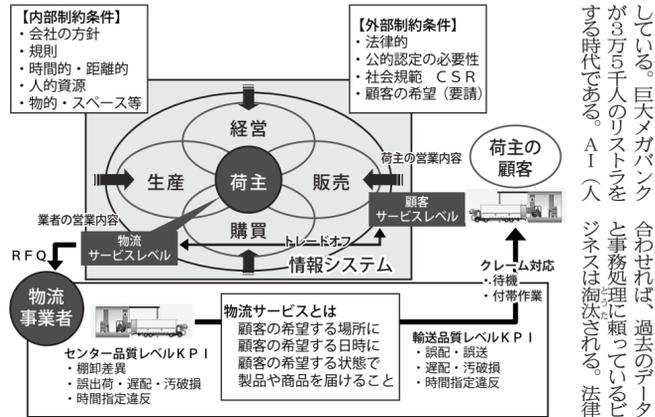
入社試験の最終ステップは、社長面接だった。広い応接室で社長と二人で対談して、かなり緊張したことを思い出す。冒頭、「うちは上場企業といつも給料は安いよ」であった。「ただし、若干のプライドは持っている。社会に貢献する仕事だ。その分、国からの拘束はきつい。運輸省(現国土交通省)、大蔵省(現財務省)、港湾局などの規制や認可料金の制約を受け、単に営利を追求するビジネスとは違う、いわば公共サービスの側面がある。『標準貨物自動車運送約款(平成二年運輸省告示第五百七十五号)に準じます』と明記されている。『標準貨物自動車運送約款(平成二年運輸省告示第五百七十五号)に準じます』と明記されている。『標準貨物自動車運送約款(平成二年運輸省告示第五百七十五号)に準じます』と明記されている。

4 現在の物流環境と過去の反省

3万円へ戻るかと言われるほどの株高、国内資金上昇など景気は悪くない、そこをわれわれ物流業界の今、荷動きの鈍化、在庫量の増大、トラックドライバー不



全63,083社(2012年3月末現在) 国内事業者数の推移



5 荷主からの要請が変化している 社会環境は一刻と変化している。巨大メガバンクが3万5千人のリストラを断行している。AI(人工知能)とビッグデータを合わせた。過去のデータと事務処理に頼っているビジネスは淘汰される。法律

物流企業の海外拠点[2018年版] 現地法人、東南アジアが最多 中国やメキシコ、インドも増加



メーカーや小売・流通業など日系企業による海外生産・販売の拡大に伴い、日系物流企業も世界に活躍の場を広げています。日系物流事業者の海外展開を網羅した国際物流関係者必携本。最新の進出動向を反映した2018年版をぜひご活用ください!

本誌の特長 1 五十音順で手軽に検索 物流企業131社掲載 2 地域ごとに開設動向 北米・中南米/欧州/中東/アフリカ/アジア/オセアニアなど 3 外資系企業の種類も 日本人スタッフ駐在拠点掲載

購読申込は... 海都プレス社 販売部 ☎: 03-5835-4162 FAX: 03-5835-4160 E-mail: hanbai@daily-cargo.com

海外事業の拡大へ、必携の一冊 日刊CARGO 臨時増刊号 Dec.2017 物流総合紙 Daily CARGO Transport & Logistics News